

履修登録は、2022年度・経済学部学修ガイドブック「11.履修登録」を熟読の上、各種項目に留意ください。ガイドブックを確認しても不明な点がある場合は必ず教務課窓口にご相談に来てください。

〔経済学部〕履修登録時の注意事項

- 履修できない科目は画面に表示されておりません。
- 1年間の履修制限単位48単位を超えて登録できません。**集中講義科目も履修制限単位内（48単位）に含みます。

ただし、以下の科目については、48単位を超えて履修することができます。

アクティブ・プログラムA・B 海外研修A・B 海外研修S1・S2
地域事情研修 実習演習（b） 論文A・B
教職・資格の各課程科目（一部科目を除く）

- 後期開始前に、後期開講科目についてのみ履修登録の変更を行うことができます。

Ⅲ 履修条件がついている科目

●それぞれの外国語のⅠ（4単位）の修得必要

- ドイツ語Ⅱ、フランス語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ、留学生日本語Ⅱ

●プレイスメントテスト受験が必要

- 英語コア及び英語スPOークン・インタラクシヨ、留学生日本語Ⅰ
- 必ずプレイスメントテストを受験してください。【2022年度はWEBにて実施】

●Web 履修登録において先着順で登録を行う科目

- 健康・スポーツ科学関連の各実習及びスポーツ

※新型コロナウイルス感染対策及びグラウンド工事に伴い例年よりも上限人数が制限されます。教職など資格取得のため履修が必要な学生については早めに登録をして下さい。「運動をしたい」などの理由で登録をするのは避けてください。

健康・スポーツ科学科目の単位が必要な学生は極力、講義科目にて登録を行って頂くようお願い致します。スポーツ実技・実習科目履修者は予め動きやすい服装で来るなど感染対策にも留意してください。

- 英語科目（英語オプション、英語インテンシブ、英語スPOークン・インタラクシヨ、英語コア）
- 中国語科目（中国語Ⅰ、中国語Ⅱ、中国語インテンシブ）
- 韓国語科目（韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱ、韓国語Ⅲ、韓国語インテンシブ）
- ドイツ語科目（ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲ）
- フランス語科目（フランス語Ⅰ、フランス語Ⅱ、フランス語Ⅲ）
- マルチメディア論Ⅰ・Ⅱ
- コンピュータデザイン
- キャリア・フィールドワーク
- 経済英語Ⅰ・Ⅱ
- 実習演習（b）
- 観光論
- 経済統計論Ⅰ・Ⅱ
- 社会政策Ⅰ・Ⅱ
- ラテンアメリカの地域と文化
- 地域再発見！
- 異文化コミュニケーション論
- キャリア・プロジェクト
- 非営利組織概論
- アジアの現状と地域協力
- 観光地理学
- 経済変動論Ⅱ（B）
- 経済統合論Ⅰ・Ⅱ
- 地域政策論
- 協同組合概論
- 経済学史Ⅰ・Ⅱ
- 経済数学Ⅱ
- 非営利組織経営論
- 地域共同体の可能性
- 環境政策論
- 経済地理Ⅰ・Ⅱ
- 中国経済論Ⅰ・Ⅱ
- エネルギーと環境

- ・エコツーリズム論
- ・データベース論Ⅰ・Ⅱ
- ・福祉経済学
- ・情報ネットワーク論Ⅰ・Ⅱ
- ・その他（1000号館で実施する科目など）
 - …その他、教養科目については教養科目履修制限科目を参照ください。

●“地域学演習Ⅰ・地域学演習Ⅱ”について

- ・久留米学（歴史と環境）または久留米学（文化と社会）の単位を修得済みもしくは履修中に限る。

●“仕事とキャリア/キャリア・フィールドワーク/キャリア・プロジェクト”について

- ・数的・判断推理、大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。（キャリア特講は除く）

●“応用判断推理・数的推理”について

- ・判断推理・数的推理の単位取得者に限る。

●“上級ミクロ・マクロ経済学”について

- ・ミクロ経済学、マクロ経済学、基礎経済原論Ⅰ・Ⅱの単位修得者に限る。

●Ⅰの修得（合格）が条件の科目

- ・経済変動論Ⅱ（B）、計量経済学Ⅱ（B）、地理情報システムⅡ（B）
交通論Ⅱ

※前期に条件を満たせなかった場合は、後期履修変更時に各自履修を削除してください。

●Ⅰの履修履歴が条件の科目

- ・基礎経済数学Ⅱ（B）

●Ⅰ・Ⅱともに履修することが条件の科目

- ・保険システム論Ⅰ・Ⅱ、環境法Ⅰ・Ⅱ、保険産業論Ⅰ・Ⅱ
商学入門Ⅰ（ウ）・Ⅱ（ウ）、経営組織論Ⅰ・Ⅱ

●必修科目“演習ⅡB”について

- ・今回の登録は“仮登録”です。6～7月に登録手続が必要です。詳細については、後日教務課掲示板に掲示しますので確認して下さい。

●“論文A・B”について

- ・Web履修では登録出来ません。7月にエントリーを行います。詳細については、教務課掲示板に掲示していますので確認してください。

※履修要項については大学ホームページでも確認できます。下記参照下さい。

トップページ > 在学生の方へ > 教務情報 > 文系学部教務情報 > 授業・履修関係 > 経済学部授業関係

●“非営利組織経営論”について

- ・非営利組織概論（非営利組織経済論）の単位修得者に限る。

(教養科目) 履修制限科目

講義名称	条件・履修上限数
人間関係トレーニング入門 (a) ~ (d)	履修登録上限:50名
食と健康 (a)、(b)	履修登録上限:80名
環境科学 I (a)、(b) (持続可能な社会と環境)	履修登録上限:90名
大学とキャリア (h)	経済学部の1年次のみ履修可。
大学とキャリア (i)	経済学部の1年次のみ履修可。
大学とキャリア (j)	経済学部の1年次のみ履修可。
仕事とキャリア	2~4年次履修可。履修条件: 大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。
キャリア・フィールドワーク	2年~3年生のみ。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。履修登録上限: 30名
キャリア・プロジェクト	2~4年次履修可。履修条件: 大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかを修得済であること。
グローバル・キャリア (筑邦銀行・三井住友銀行連携講座)	1~3年次のみ履修可。Web履修不可。エントリー選考にて受け付け。
インターンシップ	1~3年次のみ履修可(経済のみ配当年次:2年次) 履修登録上限:48名(1年次:15名 2-3年次:33名)
アカデミックサポーター養成講座 II (実践編)	履修条件: アカデミックサポーター養成講座 I (基礎編) 修得済み
地域学演習 I、II	履修条件: 久留米学(歴史と環境)または「久留米学(文化と社会)」を修得済もしくは履修中。履修上限50名程度。
地域連携特講(単位互換科目)	履修条件: 久留米学、人文・社会科学の方法履修者。履修登録上限: 10名~20名

※上記科目以外の教養科目については、履修登録上限150名

講義に関するお知らせを掲示板・ポータルサイトでお知らせをしますのでこまめに確認をするようにしてください。